

関門汽船株式会社（福岡県北九州市）

関門地区のかけ橋としてやりがいのある職場

地域に貢献する 海上旅客輸送！



多数の大型船が行きかう関門海峡を旅客の安全・安心を最優先に操船する女性船長

会社の姿勢

海上旅客輸送による関門地区の活性化に取り組む

創業明治22年の関門汽船は、多数の大型船が行きかう関門海峡の両端である下関市唐戸棧橋と北九州市門司港を旅客船により定期航路などを運航し、地元の足として安全・安心な輸送サービスを提供している。また、この両端から武蔵と小次郎の決闘の地として知られる巖流島への定期航路や船上から北九州市の工場夜景や関門海峡の夜景観賞等のクルーズも手掛けている。その他、山口県と災害時における船舶による緊急輸送等に関する協定において緊急輸送を行うメンバーとしての役割も担っている。

これらの輸送サービスを通じ下関市と北九州市の人・文化の交流や関門地区の観光資源を活かした活性化等にも貢献している。

こういったことから、男女問わず、お客様に対するきめ細かな対応できる社員を雇用し、優秀な人材は管理職等に登用している。現在では、女性船員の現場リーダーも誕生し活躍している。



唐戸棧橋と門司港を結び通勤、通学等のための輸送手段として活躍



海上から観る工場夜景等のクルーズ等により、観光資源を活かし地域の活性化に貢献

社内環境

性別を問わず優秀な人材を管理職等へ登用

現在、育児休業中を含め5名の女性船員が活躍し、その内4名が船長職として乗船している。

また、新しい旅客船には軽量化されたタラップを採用する他、出産・育休制度やライフスタイルに対応した勤務時間を考慮し、女性船員の雇用拡大を目指している。

今後も、女性ならではのお客様に対する気遣い、気付きの心で対応していただける船員希望者を積極的に採用し、優秀な人材は、管理職等へ登用することとしている。

また、最近では女性船長の活躍に対する各種取材等が増え女性船長の士気も高まっている。



お客様の乗降時の安全誘導中の女性船長

取り組んでいる会社の概要

関門汽船株式会社

代表者：土井 昇（代表取締役）

所在地：北九州市門司区西海岸1丁目4番1号

資本金：6,600万円

事業内容：一般旅客定期航路事業、旅客不定期航路事業

従業員：45名うち雇用船員25名(女性船員5名)

(平成30年6月時点)